



2007年11月2日

皆様

懇談会のお知らせ

平素よりMIDCグループをご支援賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、急なお知らせで大変恐縮ですが、下記要領で米国カルフォルニア州教職員退職年金基金(CalSTRS:カルスター)のガバナンス部門シニア・インベストメント・オフィサー、Mr. Brian Rice(ブライアン・ライス)氏との懇談会を開催致します。

カルスターはカルフォルニア州サクラメントに本部を置く、公務員教職員退職年金基金では米国最大、かつ、公務員年金基金でも2番目の運用資産規模(約15兆円:1\$=¥100換算)をもつ年金運用機関です。(一覧表添付)

同年金基金は90年代以降、海外株式投資を順次強化して来ておりますが、近時はオルタナティブ投資にも力を入れ、日本企業に対してもフォーカス・ファンドの組成・運用を進めております。

日本市場での露出度が他の年金基金に比して格段に少ないカルスターの投資責任者をお招きし、同基金の現状と今後の投資ポートフォリオ組成方針や議決権行使方針などを直接お聞きする一方、投資を受ける日本企業側からも同基金に対し、率直な意見、コメント、要望を直言し、相互理解を深める企図で開催されます。

開催要領

主催: MIDCグループ=「M&A Review」誌(担当:河合、立川、酒井)

日時: 2007年11月6日(火曜日)午後2時30分より約2時間

場所: 慶應MCC丸の内シティ・キャンパス(地図 <http://www.keioae.com/access/marucontact.html>)
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 TEL 03-5220-3111(代)

参加方法: 電話及び本メール返信で受け付け

電話: 03-5294-1540

参加費: 無料

通訳者: 横田 謙氏(株式会社リンガバンク)

講師略歴: Mr. Brian Rice

カルフォルニア州教職員年金基金コーポレート・ガバナンス部シニア・インベストメント・オフィサー

職責=リレーショナル・インベストメント・ポートフォリオの運営、フォーカス・リスト設定、株主訴訟並びにニューヨーク証券取引所などとの公私機関と協働した株主活動。

議決権行使における取締役報酬評価、議決権行使の利便性評価、環境問題に関わる情報開示評価。

カルフォルニア州立大学ロスアンゼルス校(UCLA)経済・ビジネス卒、同州立大学デービス校でMBA取得。



資料:

本年金基金のフォーカス・ファンドとはコーポレート・ガバナンスの未整備により、潜在的に持ちうる成長性を十分に発揮していない企業を対象にINDEX、ACTIVE投資とは別途に株式投資を行い、株主と経営者とのアグレッシブな会話を通じて、当該投資企業の成長をうながし、株主利益を高める投資手法を意味します。

この投資手法は年金基金など長期の投資を前提に株式取得をする機関投資家の間では 1980 年央より開始され、90 年代を通じて確立された手法で、近年では米英以外の投資国企業にも各年金独自の運用が始まりました。既にご紹介した英国最大の年金基金運用会社であるハーミーズ(Hermes)も独自の運用スタイルで日本企業へ投資しています。

| 順位 | 公的年金基金名称 | 総運用資産額 |
|----|-----------------------------|--------------------|
| | | (単位:百万ドル) |
| 1 | California Public Employees | \$218,214 |
| 2 | California State Teachers | \$149,008 |
| 3 | New York State Common | \$144,289 |
| 4 | Florida State Board | \$124,450 |
| 5 | New York City Retirement | \$114,598 |
| 6 | Texas Teachers | \$100,717 |
| 7 | New York State Teachers | \$94,347 |
| 8 | Wisconsin Investment Board | \$80,853 |
| 9 | New Jersey | \$75,544 |
| 10 | Ohio Public Employees | \$73,572 |
| | Total | \$1,175,592 |